

令和6年2月18日

由利本荘プロモーション会議活動報告書

報告者：本間 一斗

チーム名	ゆりほんイルミ
メンバー	本間一斗（リーダー）、橋島達也、青木奈津子、佐藤貴大、正木元、工藤奈月

企画名	イルミネーション@文化交流館カダーレ
企画概要	駅前通りに人が集まるようにカダーレ内ホワイエの一部を借りてペットボトルイルミネーションを設置した。毎年やっているカダーレのイルミネーションに併せて設置することにより多くの来場者が得られるようにした。使用したペットボトル約1000本は市内の小学校の生徒から提供してもらった。
開催日時	令和5年12月1日～25日 9:00～22:00
開催場所	カダーレ ホワイエ
来場者数	500人

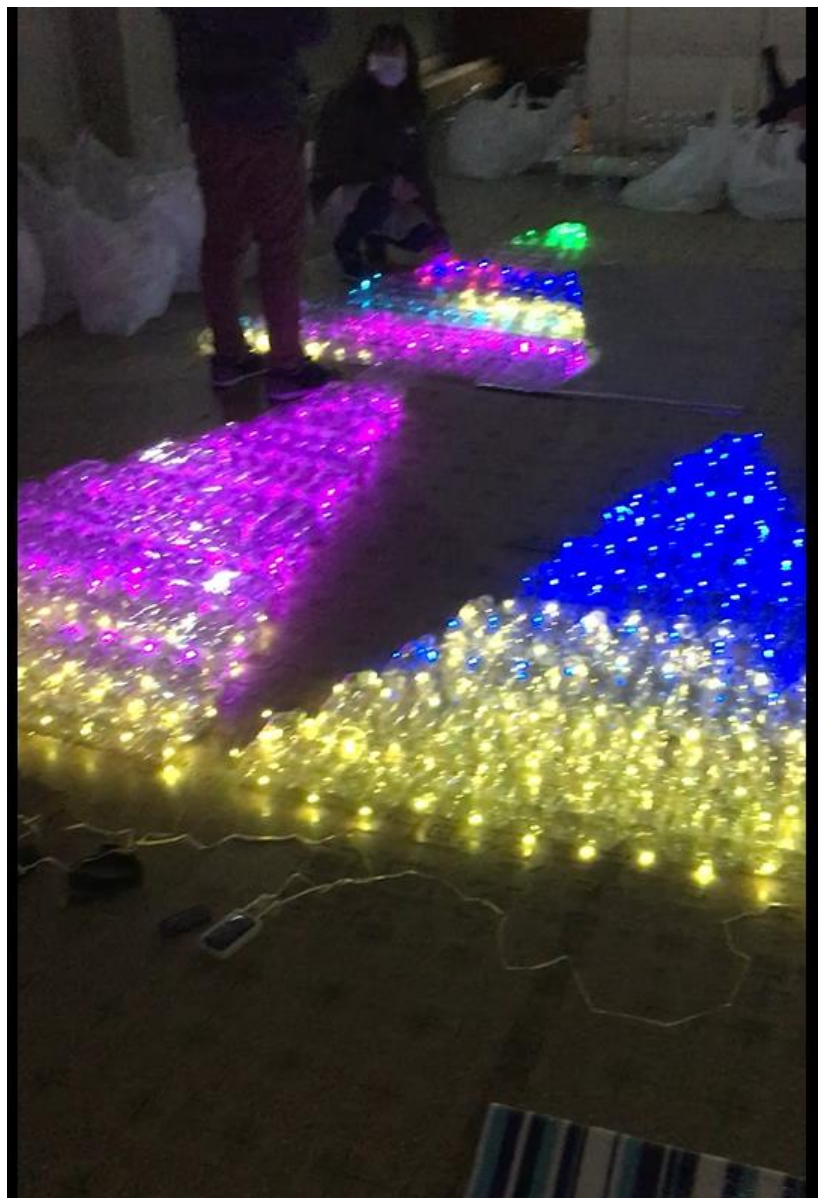
収支決算

単位：円

収 入	予算額	決算額	備考
補助金	1,200,000	456,536	
その他収入			
合計	1,200,000	456,536	

支 出	予算額	決算額	備考
消耗品	100,000	145,826	店舗購入109,278円、ネット購入36,548円
印刷費	100,000	247,500	チラシ・ポスター外注
委託費	900,000	0	手作りにより皆減
光熱費	100,000	0	カダーレ共催により皆減
賃借料	0	60,000	ペットボトル保管場所賃借料
手数料	0	3,210	振込手数料440円、660円、配送料2,110円
合計	1,200,000	456,536	

準備の様子



設置したときの様子



外から見た様子



事業の実施により、どのような効果が得られたか

多くの人が集まり賑わいをもたらすことができた。事業を行う上で新たな人の繋がりが生まれ、次の事業に発展できる。

課題とその解決方法

ルミネーションを製作するときの参加者の増員をどう行うかで事業のクオリティが決まってしまう。来期は小学生からも製作ボランティアを募るなどして規模を大きくしたい。

プロモーション会議を通じて得た経験

この2年間の活動を経て、様々な人と出会い、事業の起こし方から実行までの大変さを知ることができた。今までの生活ではすることのできない経験をすることができた。この経験を活かしていろいろな活動をしていきたいと思っています。

(事業を継続するチームのみ)

令和6年度も事業を継続するにあたっての抱負

さきほどの課題とその解決方法のところでも触れましたが、ペットボトルツリーの製作に関わる人数を増やし、来期は今期よりも規模の大きなイルミネーションで由利本荘を賑やかにしたいです。

来年度もよろしくお願いします！